



# 医療福祉・在宅看取りの 地域創造会議 通信 第41号

(H28/11/10)



平素は、「医療福祉・在宅看取りの地域創造会議」へのご理解・ご協力ありがとうございます。

11月になり、気温が下がり寒くなってきましたね。

10月の気候のいい日に琵琶湖岸でBBQをしました。そのときにボードゲームDixit(ディクシット)をしました。

2010年のドイツ年間ゲーム大賞を受賞し、世界中にコミュニケーション・ボードゲームのブームを巻き起こした。

「Dixit」とは、ラテン語で「(彼が)言う」の意味で、フランスでは根拠なき主張を揶揄するときに使う言葉。

メルヘンチックなカードを使うゲームで、一人がイメージする単語を言い、その単語に近い手持ちカードをだしていくゲームです。

想像力が必要で、とても面白かったです。みなさんもぜひ楽しんでください。



## 第50回ワーキング会議(10/27)

滋賀県庁 5A会議室

初参加3名を含む 27名で行いました。

〈参加職種：医師・病院関係者・訪問看護師・保健師・薬剤師・鍼灸マッサージ師  
学生・行政〉

講演を聞いて感じたこと、印象に残ったこと、気づいたこと  
～今後自分たちの活動にどう活かしていけるか など～



- ・動画を送れることによるメリットがわかった。
- ・専門職が活かせる動画がある。
- ・文字では伝わらないことが具体的に伝わる。
- ・びわ湖メディカルネットとあさがおネットを統一すればもっといいのではないかな？
- ・加入しているけど使い勝手の問題などで使っていない。
- ・ヘルパーさんは入れ替わりが激しいのでIDを渡していない。
- ・湖南地区ではメリットを感じないのでつかっていない。
- ・湖北地区はICT進んでいる。地域性にあっていない？
- ・訪問看護から進めるつもり。
- ・もっとPRすればいい。



グループワークで出たたくさんの意見や質問にも本多先生が答えてくださいました。  
「地域医療連携システム(メディカルネット)と在宅療養支援システム(淡海あさがおネット)が全県域で整備されているのは全国の中で滋賀県のみである。」など熱心にお話しいただき大変勉強になりました。ありがとうございました。

次第

☆あいさつ・報告・連絡事項

☆〇 情報提供

「ICTを活用した在宅医療推進の取り組み」

一般社団法人 滋賀県医師会 本多 朋仁医師

〇グループワーク

・講演を聞いて

自分たちの活動に活かせること



## 滋賀の医療福祉を守り育てる

### 県民フォーラム

平成28年11月26日(土)13:00~16:30  
ピアザ淡海 ピアザホール

オープニング 滋賀大学吹奏楽団演奏

開会あいさつ

記念講演

「自分らしく生きるということ」

歌手・モデル 麻倉 ケイトさん

健康づくり体操

啓発劇「がんとなっても自分らしくきらめきたい」

～家族・仲間と支える看取り～



滋賀医科大学の学生を中心に主催された日本初のカレッジRFLジャパンとなったこのイベントに創造会議から啓発ブースと焼きそば出店し大好評でした！ご協力いただいた方々ありがとうございました。

# 参加申し込み中

医療福祉・在宅看取りの地域創造会議

運営事務局

(滋賀県庁 医療福祉推進課内) 貝沼・橋本

TEL:077-528-3581

FAX:077-528-4851

E-mail:info@chiikisouzoukaigi-shiga.jp